

### 平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	第1回大町温泉郷さくら祭り
事業主体 (連絡先)	大町温泉郷観光協会 (0261-22-3038)
事業区分	(6)オ 産業振興に関する事業 個性を生かした産業振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,418,674 円 (うち支援金: 1,312,000 円)

#### 事業内容

4月20日から5月10日まで大町温泉郷の桜が一番美しい時に合わせて、様々なイベントを開催した。その中でも4月24、25日を大町温泉郷スマイルデーとしてコンサートやイベント等、「さくら祭り」として初めて開催することで桜の咲き誇る名所として市内外へ告知を図った。

4月25日にはくろよん50周年を記念して温泉郷内に50本の大山桜の苗木を植樹した。桜が増え名所となり、毎年イベント等を開催することで、新たな魅力を効果的にPRし、大町や温泉郷の活性化、またアルペンルートへの集客増につなげる。



【桜苗木の植樹】

※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

#### 事業効果

○毎年アルペンルートは、4月中旬に開通するが、温泉郷への入込客数は少なかった。

本年、第1回さくら祭りを開催したことにより予想以上の効果があった。

【4月下旬～5月上旬宿泊客 前年比約30%増】

今後、本事業を継続して実施することにより、温泉郷の知名度アップと宿泊客の増加が期待できる。

○市内及び近隣の方々による太鼓やバンド演奏等によりイベントを盛り上げていただくと共に、市民ボランティアによる豚汁のふるまいなど、心のこもった

「おもてなし」を提供することで、観光客だけでなく、地元の方にも自然豊かで美しい景観の大町温泉郷の魅力を再認識していただくきっかけとなった。【コンサート来場者350名】

○桜の記念植樹には避難生活を余儀なくされている福島県飯館村の招待客の方にも参加いただき、「是非また来たい」と喜んでいただいた。また温泉郷青年部が中心となって桜を植樹し管理していくことで、桜の名所としてブラッシュアップを図るとともに、環境と景観の保全を後世へつなげ、

#### 今後の取り組み

大町温泉郷は昭和38年開湯以来、自然環境の整備に取り組んでまいりました。この地を訪れていただく観光客の皆さんに「安らぎと心身のリフレッシュ」を感じていただきたいとの願いからです。

3年前から桜の植樹を進めてきておりますので、本年植樹した大山桜と共に、これからも温泉郷開発の理念に基づき全域のより良い環境整備に力を注いでまいります。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

#### 【目標・ねらい】

- 温泉郷と市民・観光客が一体となる参加型イベントの開催
- 大山桜50本の植樹により、温泉郷内の観光の向上

※2 自己評価 (事業効果) 【A】